

## ◇ 「地域配分 (B 配分)」 (令和2年度申請・令和3年度使用) 申請書の記入について

- (1) 申請要領「令和2年度地域配分 (B 配分) 令和3年度使用分」および「福祉団体等活動費配分推薦要綱」、記入例もご確認ください。
- (2) 記入にあたっては、誤記、記入もれなどないよう、ご注意ください。

## 1. ご提出いただく書類と提出部数

- (1) 「地域配分(B配分)」申請書 ( **申請書1** と **申請書2** )

※添付：振込先の通帳のコピー (金融機関名、支店名、口座番号、名義人名が記載されている箇所)

- (2) 会員名簿
- (3) 会則、規約またはそれに準ずるもの
- (4) 団体の責任者名をもって作成した事業計画書 (予算含む) \*書式任意

- (1) ~ (4) の申請書を 2部 (正本と副本\*) ご提出ください。

\*副本は、正本をコピーしたものです。

※ 申請書は、江東区社会福祉協議会ホームページ <https://koto-shakyo.or.jp/> からダウンロードし、記入してください。

ダウンロードできない場合は、江東区社会福祉協議会・福祉サービス課窓口までお越しください。郵送を希望される場合は、返信用封筒 (返信先記入済み、94円切手貼付) を下記の配分推薦委員会事務局に送付してください。

## 2. 提出方法・期限

提出書類を、令和2年9月9日(水)~9月11日(金) 10:00~16:00に事務局へ持参してください。

当日 (提出時) は、事業内容について、ヒアリングを行います。

提出いただく書類は、必ず控えを取って保管してください。

## 3. 提出先

江東区社会福祉協議会 気付

東京都共同募金会江東区配分推薦委員会事務局

〒135-0016 江東区東陽6-2-17 高齢者総合福祉センター2F

TEL: 3647-1898 FAX: 5683-1570

## 4. 申請にあたっての注意点

申請にあたっては、以下をご確認ください。

- (1) 「地域配分 (B 配分)」申請は、令和3年度に使用する配分金の申請です。

- (2) 配分が決定された後、令和3年度の予算 (または補正予算) に計上してください。

「共同募金配分金」は、「共同募金配分金」等の科目を設けるか、摘要欄に記載するなどして、他の経費と区分できるようにしてください。

(3) 申請後に、団体に関するに変更が出た場合は、変更届を提出してください。書式は任意となりますが、新旧対照表などを記載し、変更点が分かるようにしてください。

#### 【お問い合わせ】

(東京都共同募金会江東区配分推薦委員会事務局)

江東区社会福祉協議会 福祉サービス課

TEL : 3 6 4 7 - 1 8 9 8 FAX : 5 6 8 3 - 1 5 7 0

#### 【個人情報の取り扱いについて】

ご提出いただいた書類に記入された個人情報は、配分案件の審査、配分金の交付手続き、配分に係る通知・連絡等にのみ使用いたします。了承を得ることなく第三者への提供はいたしません。

## 申請書 1 の記入方法について

### ・「配分申請事業名」

申請内容をわかりやすく記載してください。

例) 「〇〇医療講演会」

### ・「①配分申請金額」

配分申請金額は、30万円以内となります。

※配分申請金額は、総事業費の75%が上限です。千円未満は切り捨ててください。

※講座などで参加費を徴収する場合は、総事業費より参加費を差し引いた額の75%が配分申請額となります。

### ・「②申請事業費」

・申請事業費は、①配分申請金額と施設・団体負担額の合算額です。消費税は、総額に含むことができます。

### ・申請団体についての記載

(1) 「法人名／団体名」は、法人格を有する場合は、その名称(〇〇会など)、それ以外は団体名を記入してください。

(2) 「法人格の有無」は、「あり」の場合は○で囲み、法人格(社会福祉法人、特定非営利活動法人など)を記入してください。

(3) 「代表者職・氏名・印」は、代表者の役職名(理事長など)と、氏名を記入してください(氏名にはフリガナをご記入ください)。

※公印(無い場合は代表者の私印)による捺印をお願いします。

(4) 「法人／団体所在地」は、法人の届出がされている住所、または団体（本部）の住所を記入してください。

(5) 「法人認可（認証）年月日」は、法人が認可（認証）された日を記入してください。

・申請施設についての記載

(1) 「施設名／事業種別」は、配分金を直接使用する施設・団体の正式名称を、また「事業種別」は、各種法律に規定する分類に則した事業種別を正式に記入してください。通称は記入しないでください。

(2) 「代表者職・氏名・印」は、団体代表者の役職（会長など）と、氏名を記入してください（氏名にはフリガナをご記入ください）。

※公印（無い場合は代表者の私印）による捺印をお願いします。

(3) 「施設所在地」は、団体の所在地を記入してください。

(4) 「施設認可年月日」および「事業開始年月日」には、施設認可年月日および事業開始年月日（認可以前の活動を含む）を漏れなく記入してください。

(5) 「申請施設・団体の事業目的・内容、特に重視している点等」は、施設・団体の事業概要や活動方針、沿革を簡潔に記入してください。

◆B配分申請事業内容の説明は、申請書2 に記入してください。

(6) 「☆参考：過去3年間における、赤い羽根共同募金運動や歳末たすけあい運動への協力状況」

は、協力実績がある場合記入してください。記入必須項目ではありません。

(7) 「利用者・対象者」には、施設・団体の定員と7月1日現在の実人員を記入してください。

また、「主な対象者」には、対象者（身体障害者など）を記入してください。

(8) 「職員数」は、それぞれの人数を記入してください。事務には施設長を含みます。その他は栄養士・調理師などの方の人数をご記入ください。

非常勤の欄には、パート、アルバイトなど常勤の雇用形態でない人数を記入してください。

（運営状況によって、実態に合わせてご記入ください）。

(9) 連絡先

申請事業内容等について説明ができ、日常的に連絡の取れる方の氏名、および電話番号を記入してください。

※ 申請書1 の記入例は、別紙にて参照してください。

## 申請書2 の記入方法について

1 今回の申請について（対象となるのは、令和3年度に購入または実施するものです）

1) 「申請内容」は、配分申請する1つの事業について具体的に記入してください。

2) 「申請事業実施予定時期」は、今回申請した事業を行う時期（予定）を記入してください。

3) 「申請理由」は、申請事業を審査する際の重要な項目となります。必要性、妥当性、必然性などを分かりやすく記入してください。

#### 4) 期待される効果

申請事業を実施することによって、利用者にどのようなメリットがあるのかに焦点をあて、簡潔に分かりやすく記入してください。

\*現在と比較して良くなる点、どのような展開ができるようになるかなどを記入してください。

## 2 当該事業資金計画

申請する事業の資金の計画をご記入ください。支出科目は、申請事業執行時の施設・団体の会計上の科目に合わせてご記入ください。

### ◇《振込先》

昨年以前と変更がない場合でも全ての項目に必ず記入してください。

ご記入いただいた振込口座に誤りがあると、振込ができません。

必ず通帳を確認し、各項目について正確に記入してください。

\* 「金融機関名」および「金融機関コード（4ケタの数字です）」

\* 「支店名」および「支店コード（3ケタの数字です）」

\* 「口座名義」 必ずフリガナを記入してください

(1) 預金名義人の職名等の有無についても確認してください。

(2) 支店・出張所の統廃合により支店名・出張所名・支店コードが変わっている場合があります。必ず金融機関の店頭もしくはホームページ等で確認をお願いします。

(3) 記入もれなどにより再振込を行う際に発生した振込手数料等は、配分金から差し引かせていただきます。

○ 地域配分（B配分）申請書の提出後、振込先に**変更**があった場合は、配分決定通知書（令和3年3月発送予定）と一緒にご案内する変更手続きの方法によって、必ずお届けください。

○ 振込先の通帳のコピーの提出にご協力ください。

### 〔同一法人から複数の施設が申請する場合の留意点〕

○ 配分金の振込は、法人単位でまとめて行います。振込先欄には、法人の管理する口座を記入してください。

（同一法人の複数施設が個別の口座を指定しないよう、ご注意ください。）

○ 法人の場合、法人格（例：㉠、㉡）と法人名のみを記載ください。

ただし、金融機関との取り交わしにより、法人名以下が必要な場合は、その文言も記載ください。

※申請書2 の記入例は、別紙にて参照してください